

1. 件 名：日本原燃株式会社再処理施設EALの見直し等への対応について

2. 日 時：令和5年12月19日 9:30～10:35

3. 場 所：原子力規制庁内会議室

4. 出席者

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、平野補佐、嶋崎防災専門官、蔦澤専門職

核燃料施設審査部門

古作企画調査官

日本原燃株式会社

再処理事業部 副事業部長 他7名

5. 要 旨

日本原燃株式会社から、前回（令和5年11月13日）の面談を踏まえ、配付資料に基づきEALの見直し等への対応に係る今後の検討方針について説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項について伝えた。

- ・ステップ1として、事業変更許可の審査で確認された重大事故対策に着目し、EALの見直す対象を整理するとしているが、まずは、重大事故の特徴（規模、事象進展の早さ、対策など）やこれまでの防災訓練で得られた知見等を踏まえ、現行のEALの課題やこれを踏まえたEALの見直しの方向性を整理すべきと考える。
- ・ステップ2として実施するとしている事故事象の進展整理の検討内容は、EALの見直しの方向性にも関連することから、適宜、検討状況等を示すこと。

日本原燃株式会社から、本日の面談を踏まえ検討を進める旨の発言があった。

6. その他

配布資料：

再処理施設の緊急時活動レベル（EAL）の見直しの今後の進め方
（日本原燃株式会社）